

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和5年度事業点検・評価調査

5- I -7

5- I -7

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	児童・生徒への取組																				
節	I.佐渡金銀山のブランドイメージの確立	事業主体	県文化課																				
事業(施策)名	7 新潟県佐渡金銀山出前授業	関連団体	佐渡を世界遺産にする新潟の会																				
事業実施期間	H28～R6																						
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡を除く県内の児童・生徒へ佐渡金銀山の正しい理解と関連文化産業とのつながりを分かりやすく紹介し、佐渡金銀山に関する知識向上と郷土愛の醸成を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡を除く県内の小・中・高校生を対象に、佐渡金銀山に関する授業を継続的に開催する。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 行動計画期間(H28～R6)において、出前授業を840校程度の小・中・高校に実施する。(年目標120校×9年=1,080校) ○ 学校が自主的に佐渡金銀山に関する授業を実施できるように、授業において活用できるデータや振り返りシートなどを整備するとともに、データのやり取りや更新が簡易に行える仕組みを構築する。 																						
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「佐渡を世界遺産にする新潟の会」と連携し、主に小学校を対象に、下表のとおり出前授業を実施(R2は新型コロナウイルス感染症の影響により、実施回数が減少) ○ 講師対応が不可能な場合や対面授業が不都合な場合等に備え、H29に授業動画(DVD)を作成 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施校数</td> <td>117</td> <td>114</td> <td>138</td> <td>121</td> <td>79</td> <td>149</td> <td>113</td> <td>124</td> <td>955</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	計	実施校数	117	114	138	121	79	149	113	124	955
年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	計														
実施校数	117	114	138	121	79	149	113	124	955														
事業計画と実績	<p>【R5年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「佐渡を世界遺産にする新潟の会」に講師を依頼するほか、県職員も講師対応を行い、佐渡市を除く120校以上の県内小学校・中学校等に対して、授業を実施する。 ● 講師による出前授業のほか、オンラインでの授業も積極的に実施する。 <p>【R5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オンラインを含み、1年あたりの目標をクリアする124校の県内小中学校で出前授業を実施した。 																						
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 令和6年度は世界遺産登録の審議が行われるため、県内外でもこれまで以上に関心が高まることが予想されることから、出前授業実施の要請に十分対応できるよう体制を整備するとともに、児童生徒の理解を更に向上させる必要がある。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 学校が自主的に佐渡島の金山に関する授業が可能となるようデータ等の整備に加え、実施希望時期が重複する場合に備えてオンラインの活用や職員研修等により体制の整備を図るとともに、講師を担う団体等との連携により、新たな講師の養成を図る。 ■ 世界遺産登録の意義や価値について、児童・生徒の理解が更に向上するよう授業で使用する資料を最新の情報に更新するなど、授業内容の充実を図る。 																						
事業評価	<p>【ゴールに対するR5までの達成度】◇ 1年あたり目標をクリアする120校以上の出前授業を行ったことから、B評価とした。 [A・B・C]</p>																						

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。